

【ACKGが定例会 ヤンゴン鉄道など発表】

ヤンゴン鉄道など発表

ACKG
が定例会

ACKGグループは、「第17回ACKGグループ定例会」を開いた。写真。中期経営計画ACKG2013の強化方針である「個の強化」「連携の強化」「3軸市場の競争力強化」をグループ全社が一丸と

なっており、進めるための場と位置付け、グループ各社の重点化プロジェクトの取り組みを紹介した。



今回は、海外新規開拓として「ヤンゴン・マンダレー鉄道詳細設計」、防災として「防災対策の整備優先度評価を核としたATK・ATEC・OCの事業連携」、インフラ保全・運営管理として「空間情報分野（3D計測技術）における総合技術」など、7件のプロジェクトを発表した。定例会は、全国20カ所以上の拠点から多数のグループ各社社員が参加した。また、TV会議、インターネットライブ中継を使って、重点化プロジェクトの進捗状況と今後の展開について参加者から多くの質疑応答があり、活発に議論した。